

セーフティベルトが引き出せない・後退防止作動しないとき

■ 作動条件の確認

作動条件をすべて満たしていることを確認してください。

各装置の作動条件について

車高降下装置、セーフティベルト★、電動ウインチ★、車いす固定装置、夜間照明灯は、次の作動条件をすべて満たす場合に作動します。

装置	作動条件
車高降下装置	エンジンをかけた状態〈ハイブリッドシステムを作動状態〉※
	シフトレバー／シフトポジション「Pの位置」
	バックドア「開」
セーフティベルト★ 電動ウインチ★ 車いす固定装置 (2列目位置)	エンジンをかけた状態〈ハイブリッドシステムを作動状態〉※
	バックドア「開」
車いす固定装置 (1.5列目位置)	エンジンをかけた状態※
	パーキングブレーキ「かかっている」
	シフトレバー「Pの位置」
夜間照明灯	バックドア「開」

※: エンジン〈ハイブリッドシステム〉停止状態ではバッテリーあがりの原因になったり、十分な性能を引き出せないおそれがあるため、エンジンをかけた状態〈ハイブリッドシステムを作動状態〉で使用してください。

★: グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

■ ヒューズの点検・交換

作動条件をすべて満たしていても後退防止作動をしない場合は、ヒューズを点検・交換してください。

■ 作動条件の確認およびヒューズの点検・交換をしてもセーフティベルトが引き出せない・後退防止作動しない場合

すみやかにトヨタ販売店で点検を受けてください。
修理が完了するまで、絶対に車いすを乗せないでください。

■ 車いすを車外に降ろすことができなくなったときは

万一、セーフティベルトが引き出せず、車いすを車外に降ろすことができなくなったときは、次の方法で車いす乗車の方を降ろしてください。

▶ 車いす乗車の方のみ車外に降ろすときは

- 1 車いす乗車の方を降ろしやすい側のスライドドアを全開にする
- 2 車いす乗車の方を降ろす

▶ 車いすと車いす乗車の方を車外に降ろすときは

- 1 バックドアを開け、スロープを展開する(車高降下装置が作動する場合は車高を降下させる)
- 2 ベルトをはさみで切断する(左右とも)
- 3 車いすのブレーキを両輪とも解除後、すぐに車いすのハンドルをしっかり持つ
- 4 車いすを少し後方へ下げ、再度ブレーキを掛ける
- 5 固定装置のフックを取りはずす
- 6 車いすのブレーキを解除し、車外へ降ろす

■ セーフティベルトが巻き取れないときは

セーフティベルトに雪や雨などが付着したり、寒冷時においてセーフティベルトが凍結した場合、セーフティベルトの巻き取りができなくなることがあります。

セーフティベルトの巻き取りができないときは、セーフティベルトに付着した雨や雪などをふき取ってから、セーフティベルトを巻き取ります。

※内容は2022年8月現在のものです。